



デイサービスの通所者と交流する職員(中央)
 〓新上五島町青方郷、町社会福祉協議会

新上五島町社協

県内子育てサポート認定事業所一覧

認定企業	業種	自治体名
長崎新聞社	情報通信業	長崎市
メルコアドバンスデバイス	製造業	諫早市
アメック	総合ビル管理業	諫早市
たちばな信用金庫	金融・保険業	諫早市
佐世保玉屋	百貨店	佐世保市
新上五島町社会福祉協議会	社会福祉法人	新上五島町

「子育てサポート企業」認定

県内6番目、離島初

新上五島町社会福祉協議会(森藤敏幸会長、163人)は26日、職場を挙げて子育て支援に取り組んでいるとして、厚生労働省から国の次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」に認められた。県内では6番目で離島の事業所が認定されるのは初めて。

「子育てサポート企業」は、事業所が策定した行動計画の期間内に育児休暇取得率が7割以上を満たした場合などに認定。従業員にとっては、働きやすい職場環境が整備され、企業側にとっては、求人広告や自社商品、ホームページなどに認定マーク「くるみん」を利用できるなどのメリットがある。

同社協の行動期間は2011～14年度。初年度の11

年度に、子どもの通院のために1時間単位で有給休暇を取得できる「子どもの看護のための休暇」を導入した。女性の育児休暇取得率は100%で、男性1人も子どものために看護休暇を取得するなど、認定基準を満たした。休暇を利用した職員の田島邦久さん(41)は「子どもの急な発熱など、共働きの家庭にはありがた

い」と話した。

長崎労働局によると、社会福祉協議会がサポート企業に認定されるのは全国的にも珍しい。森藤会長(68)は「地域福祉の向上へ、今後も職員が笑顔で働ける職場づくりに努めたい」と話した。

認定書授与式は29日に長崎市の同労働局で行われる。(佐藤武郎)